



COTY
SINCE 1904

COTY行動規範

FEARLESS. FORWARD. YOU.

COTY行動規範

2024年3月

Coty¹で働く誰もが、日常業務のさまざまな状況や他者との接触において、倫理的なジレンマに直面することがあります。Cotyのすべての従業員には、本行動規範を含む、以下のCotyのポリシーが適用されます。当社は、日常業務におけるすべての言動において、皆さんが本行動規範および他のポリシーの言葉だけでなくその精神を遵守するために、健全な判断力と常識を使うよう期待しています。

行動規範は、私たち全員が時々直面する可能性のある特定の状況に置かれた場合に、Cotyが従業員にどのように行動することを期待しているかについて説明しています。問題が直接解決されない場合は、倫理的な決定を下すためのロードマップとしてこの行動規範を使用する必要があります。当社の従業員および関連するビジネスパートナーに期待される言動について話し合う際、行動規範はCotyのその他すべてのポリシーの基本となります。

当社の企業価値の表現として、私たちのビジネスはすべて、本行動規範に従い、すべての関連するポリシー、適用法、規則および規制を遵守して行われなければなりません。当社の行動規範は、役職、場所、部門にかかわらず、Coty、Cotyの子会社および合併会社のすべての従業員、取締役、法定代理人、アンバサダー、業務委託者に適用されます。

私たち一人ひとりが、公正取引、開示、会社の資金の使用と記録、インサイダー情報、文書保存、そしてすべての法規制の遵守を含み、かつこれらに限られない、Cotyのすべてのビジネス慣行を遵守する責任を負っています。これには環境、独占禁止、貿易、汚職行為防止に関する法令も含まれます。また、私たち一人ひとりには、差別やハラスメントが発生する状況を防ぎ、回避する責任もあります。Cotyは、これらの規則のいかなる違反も容認しません。

本行動規範、法律、またはCotyのポリシーの違反またはその疑いに気付いた場合、または本行動規範に関する質問がある場合は、以下に連絡してください。

- 上司
- 地域の人事ビジネスパートナー
- 地域のコンプライアンスオフィサー
- グローバルコンプライアンスオフィサー
- 法務部門
- Coty倫理・コンプライアンスホットラインは、匿名を希望する場合に匿名で質問したり懸

念を伝えたりでき²、従業員と一般の人々が1日24時間いつでも利用できます。倫理・コンプライアンスホットラインの連絡先は **hotline.coty.com** です。

倫理とコンプライアンスの問題は、監査・財務委員会とCoty取締役会が監督しています。すべての従業員（パートタイマーや契約社員を含む）は、当社の行動規範に関するトレーニングを受けています。

本行動規範に含まれる個々のトピックに関する詳細とガイダンスは、Cotyのウェブサイト (**www.Coty.com**) で参照できます。各国のホットラインは、**hotline.coty.com** からオンラインでアクセスできます。米国では**800 461 9330**（フリーダイヤル）までお電話ください。また、その他の地域およびフリーダイヤルの電話番号については、**hotline.coty.com** を参照してください。

¹「Coty」という名称は、Coty Inc.および世界中の子会社を指します。

² フランスでは、会計、財務、銀行、汚職防止、またはサーベンス・オクスリー法（企業改革法）の第301(4)条、または反競争的慣行に関連する事項のみに対応します。

最高経営責任者メッセージ

親愛なる同僚へ

1904年以来、Cotyは恐れることなく美容業界全体のイノベーションを開拓してきました。当社は、先駆者の歴史を持つ会社です。私たちの象徴的なブランドの多くは、今日私たちがよく知っている美の風景を定義しました。最初のマスカラを作成したRimmelから、クリーンメイクアップの先駆者であるCovergirl、カプセル化の科学を習得したLancasterまで。

私たちの使命は、新しく革新的で、より優れた科学的根拠に基づくソリューションを提供する先進的な美を創造することです。誇り高き遺産を受け継いでいることを光栄に思います。

この遺産は、次世代のためにCotyの評判を維持し、高めるという責任を私たち一人ひとりに負わせています。私は全従業員が会社の原則に忠実であり続け、私たち一人ひとりが仕事において、また同僚や社外のステークホルダーとのあらゆる関わりにおいて、これらの価値観を実践することを期待しています。

この行動規範は、私たちが従業員と製品に設定した最高の基準に一致する方法で行動するよう、私たち全員を導くように設計されています。

この規範は、全世界で活動するCotyのすべての従業員と業務委託者に、例外なく適用されます。この規範は、ビジ

ネス上の圧力に関係なく、すべての仕事関連の活動において従うべき基準について明確な期待を定めています。これには、管理職が模範を示して指導し、監督下にある従業員が規範に従うことを保証する追加の責任があるという認識と期待が含まれます。

不正行為を目撃した場合はご連絡ください。これは、本書に記載されている連絡先にEメールを送信するか、ホットライン番号のいずれかに電話することによって行うことができます(必要に応じて、完全に内密に匿名で行うことも可能)。

私たちは常にあなたの懸念を真摯に受け止めます。

最後に、これらの基準を支持するために、みなさんの継続的な努力、献身、そして取り組みに感謝したいと思います。

この偉大な会社の次の章を書いているとき、私たちは一緒に信じられないほどのことを実現します。

共に美の世界を創っていきましょう。

宜しくお願い致します。

Sue Nabi
最高経営責任者



私たちの価値観

私たちは力を合わせて、美のあらゆるビジョンを解き放ちます



恐れ知らずの優しさ
自分たちに対して

I am good to me - 幸福

私でよかった - 個性

私は私のすべての部分を受け入れます - 受容



恐れ知らずの優しさ
他者に対して

どなたでも大歓迎です - インクルージョン

私たちは壮大なメドレーです - 多様性

私たちは一つです - 団結



恐れ知らずの優しさ
地球に対して

より少ないものでより良い成果を上げます -

持続可能性

私たちは正しいことを行います - 誠実さ

私たちはすべての命を大切にします - 思いやり

目次

7	行動規範の適用について	28	マネーロンダリング防止
8	Cotyホットライン、善意に基づく報告、および報復禁止ポリシー	29	政府関係者への贈賄の禁止
9	法令、規制、および会社のポリシーの遵守	31	民間部門における贈収賄の禁止
10	不正行為の申し立てへの対応	32	政治献金、寄付、およびスポンサーシップ
11	差別、嫌がらせ、虐め	33	責任あるロビー活動
12	セクシャルハラスメント	33	知的財産：特許権、著作権と商標、機密情報 または専有情報
14	安全衛生	35	会社の機密情報
16	安全な職場	36	ソーシャルメディアに関する原則
17	国際的枠組みへのコミットメント、人権と労働者の権利の尊重	37	会社資産の開示、使用、および記録
18	製品の安全性	38	責任ある納税
19	データプライバシーと情報セキュリティの保護	38	インサイダー情報
21	利益相反	38	会社の文書
22	慈善寄付と社外活動	40	持続可能性
22	他社の株式保有または他社との金銭的な利害関係	40	公正な取引と反トラスト法の遵守
23	贈り物、接待、ローン、または他の便宜の受領	41	事実に即した広告と責任あるマーケティング
24	同僚への贈り物	41	競合他社の情報の収集および維持
24	Cotyから従業員への贈り物または割引販売	42	会社の資産、従業員情報の保護および 情報セキュリティ
25	政府関係者への贈り物と接待	43	貿易取引制限の遵守
25	ビジネスパートナーへの贈り物と接待	43	Cotyのビジネスパートナーに関する原則の遵守
26	贈り物や接待の返却または辞退		



行動規範の適用範囲

COTYホットライン、善意に基づく報告、および報復禁止ポリシー

法令、規制、および会社のポリシーの遵守

不正行為の申し立てへの対応

差別、嫌がらせ、虐め

セクシャルハラスメント

行動規範の適用について



Cotyの代表として行動するすべての従業員は、本規範に記載のポリシーを尊重し、理解し、それに従うものとします。これには、役職、場所、部門にかかわらず、Coty、Cotyの子会社および合併会社のすべての従業員、取締役、法定代理人、アンバサダー、および業務委託者が含まれます。

Cotyの名のもとに働く誰もが、行動規範で概説される当社の倫理基準を理解し、遵守することが期待されています。第三者に対して、これらの基準に違反する行動に従事するよう決して要求してはなりません。本行動規範と関連するポリシーに従わない、つまりこれらの規則に違反する従業員は、それぞれの雇用契約の範囲外で行動しているものと見なされ、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

コンプライアンスチームは、取締役会の監査委員会および財務委員会とともに、本行動規範の解釈と施行に責任を負います。

監査委員会、財務委員会、最高法務責任者およびグローバルコンプライアンスオフィサーのみが、単独の裁量で、内部調査の結果に基づき、本行動規範の規定に関する免除を行うことができます。本行動規範のすべての権利放棄および変更は、SECの要件、ニューヨーク証券取引所、ユーロネクスト・パリの上場基準、および適用されるその他の規制を遵守する形で(必要とされる範囲で)公表されなければなりません。

COTYホットライン、善意に基づく報告、および報復禁止ポリシー

本行動規範またはCotyのポリシーに関して質問または懸念がある場合は、遠慮なく声をあげ、私たちに相談してください。

本行動規範に従って懸念を相談したり報告を行ったりする際に、身元を明らかにすることを選んだ場合も、Cotyは個人情報を超最大限可能な限り機密扱いにして保護します。報告に関連して氏名を提供することが不適切であると思われる場合は、**Cotyホットライン**を利用し、完全に匿名で行動や違反の可能性を誠意を持って報告することができます。どのような場合も、適切な内部調査が実行できるように、できるだけ多くの詳細を伝えるようにしてください。また、どのような行動を取ればよいかわからない場合は、先に進む前に、上司、人事ビジネスパートナー、地域のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサーまたは法務部門に相談して助言を得る必要があります。

Cotyは善意で倫理的・法的不正行為やその疑いを報告する人に対する報復を一切容認しません。また、Cotyは善意で調査に協力する人に対する報復を禁じています。報復行為は厳しく対処され、報復の責任を負う者は解雇を含む懲戒処分の対象になる場合があります。

善意に基づく報告とは、自分が知る限りの情報で、真実であると信じる情報をすべて提供することを意味します。その一方、不誠実な報告をした場合、つまりCotyで働く誰かの地位を危うくしたり、Cotyのビジネスに損害を与えたりする明確な意図をもって報告をした場合は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。もし報復を受けたと感じたら、直ちに報告してください。

報告を行った後に何の措置も取られなかったと思う場合においても、グローバルコンプライアンスオフィサーが書面で承認しない限り、独立した調査または予備的な調査を行う権限は誰にも与えられません。何の措置も取られなかったと思う場合は、直ちに上司、人事ビジネスパートナー、地域のコンプライアンスオフィサーまたは法務チームに相談し、懸念を伝えてください。コンプライアンス事例に関わるすべての当事者の機密性を守るために、調査結果に関するフィードバックを正式に受けるのは、調査の関係者および影響を受ける当事者のみとなります。

特に匿名で問題を報告したい場合は、違反の申し立てに関する調査が迅速、徹底的、かつ適切に行われるよう、できる限り多くの詳細な情報を提供することをお勧めします。善意に基づく報告はCotyのコンプライアンスプログラムの有効性にとって貴重な資産であるため、詳細(日付、名前、文書、Eメール、写真など)を伝えることを恐れないでください。

調査が行われる場合、プロセスに関連する従業員は十分に調査に参加し、調査チームに正直で正確な情報を伝えるよう協力することが期待されています。Cotyは、調査担当者に嘘をついたり、調査を妨害したりする行為を容認しません。

法令、規制、および会社のポリシーの遵守

本行動規範に違反する行為は、地域の法令の違反となる可能性もあり、関与した従業員は起訴、罰金、または場合によっては懲役刑の対象となります。Cotyの事業は、適用されるすべての社内ポリシーに加えて、拠点を置くそれぞれの国の法令、規則、規制に従って行われなくてはなりません。Cotyが事業を行う州および国の適用法と政府規制をすべてのレベルで遵守することは、Cotyの名のもとに仕事をするすべての人々（従業員または業務委託者を含むがこれらに限られない）の責任です。これらの規則に従わない場合、さまざまな違反となる可能性があります。違法行為が疑われる場合は、速やかに対処し、調査します。その結果、適切な当局への報告、および/または解雇を含む最終的な懲戒処分が実施される場合があります。

Cotyは、違法行為に責任があることが明らかになった者だけでなく、監督、監視、管理の義務を怠った者に対しても、適切な措置を講じます。Cotyは、Cotyの名のもとに仕事をするすべての人々（従業員または業務委託者を含むがこれらに限られない）が違反の疑いに気付いた場合、直ちに適切なチャネルを使って報告することを義務付けています。



不正行為の申し立てへの対応

Cotyは、不正行為の申し立てを非常に真剣に受け止め、提起された申し立ての種類と重大性に基づき、あらゆる適切な懲戒処分を行うことに力を尽くします。内部調査を開始するかどうかの決定は、ポリシー、規則の問題である場合もあれば、コンプライアンス部門の裁量に委ねられる場合もあります。違反の可能性が疑われるすべての事例が完全な内部調査に値するとは限らず、事実関係を特定し、対応の根拠を示すには、短期間または限定的な調査や事前調査で十分な場合もあります。Cotyは、不正行為の申し立てに対応するためのグローバルポリシーの遵守を確認するために、従業員、リーダー、または第三者が参加する正式な調査を開始することを決定することもあります。いずれにせよ、すべての内部調査は以下の黄金律に準拠し、すべての調査手順に適用されます。

- **誠実さ:** 報告された申し立てはすべて真剣に受け止められ、誰かの立場を危険にさらしたり、Cotyのビジネス上の利益を害したりすることを目的とせず、誠実に行われたものと見なされます。
- **協力:** 従業員は、質問に対して真実の情報と関連書類を提供することにより、問い合わせや調査に協力することが求められます。当社は、調査中に面談に臨む当事者が真実を述べ、面談の質問に漏れなく答えることを期待しています。内部調査に協力しなかったり、虚偽の陳述をしたり、その他内部調査を妨害したりした従業員は、適用される法律に従い、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。
- **報復の禁止:** Cotyは、個人が不正行為の可能性について安心して懸念を表明できる環境を育むことに尽力しています。不正行為について誠意を持って懸念を表明した人、および/または調査に参加した人に対する報復は、Cotyのポリシーに反しており、容認されません。
- **秘密の保持:** 調査のあらゆる側面は機密として扱う必要があります。調査が進行中であるという事実、調査の主題、採用されたプロセス、収集された資料、そして特に調査の結果は、常に極秘として扱われなければなりません。この原則は、調査プロセス全体の整合性を確保する上で極めて重要です。
- **客観性と公平性:** すべての問題は同じ方法で調査され、同じように専門的、公平かつ客観的に扱われます。すべての情報は同じ基準を用いて確認し、分析する必要があります。調査結果は事実に基づくべきであり、調査員の個人的な価値観を通してフィルタリングされた意見であってはなりません。

報告書が発行され、申し立てが実証されるまで、不正行為が確認されることはありません。

差別、嫌がらせ、虐め



Cotyの最大の強みは、従業員です。すべての人は尊厳と敬意を持って扱われなければなりません。Cotyの価値の一部として、当社は従業員に対する差別、嫌がらせ、または虐めを一切容認しません。当社は、すべての人を尊重する安全な職場環境の確保に努めています。Cotyの名のもとに仕事をする人々（従業員または業務委託者を含むがこれらに限られない）は、このポリシーに従い、これを支持する必要があります。これらの規則に従わない場合は、本行動規範の違反となり、解雇を含む懲戒処分の対象となる可能性があります。

当社は、人種、肌の色、宗教、年齢、性別、性的指向、性自認またはジェンダー表現、障害、社会的背景、国籍、市民権、婚姻状況、政治的意見、労働組合への加入または活動、退役軍人としての地位、移民労働者、または適用される法律により保護されるその他のカテゴリーに関係なく、従業員に平等な雇用機会と健全な職場環境を提供することに尽力しています。当社のコミュニティの一員として、皆さんは職場における自身の行動について内省し、当社のポリシーをサポートすることにより、差別、嫌がらせ、および虐めを防止または排除することができます。不適切な状況に遭遇した場合、誰がその状況を作り出しているかに関わらず、皆さんはそれを報告して止めさせなければなりません。

セクシャルハラスメント



Cotyの価値の一部として、当社は従業員に対するセクシャルハラスメントを一切容認しません。私たちは、従業員が、すべての人々に対する敬意が行き渡る安全な職場で働くことができるようにすることを約束しています。セクシャルハラスメントには、不快な性的誘いかけ、性的な接待の要求、または以下の場合に該当する言動を含みます：(a) そのような言動に従うことが明確、または暗黙の雇用条件であること、(b) そのような言動に従うか、拒否するかが雇用の決定と引き換えに利用される状況、(c) そのような言動が個人の業務成績に理不尽に干渉する目的または効果を持っているか、あるいは威嚇的、敵対的、または不快な職場環境をもたらす状況。セクシャルハラスメントは、従業員が性的な誘いかけを受け入れるか拒絶するかに関わらず、誰に対しても行ってはなりません。

セクシャルハラスメントには、職場あるいはCotyが主催するイベントにおける言動を含みますが、それらに限られません。

すべての従業員は、職場における自身の行動について内省し、当社のポリシーをサポートすることにより、セクシャルハラスメントを防止または排除できます。不適切な状況に遭遇した場合、誰がその状況を作り出しているかに関わらず、皆さんはそれを報告して止めさせなければなりません。



安全衛生

安全な職場

国際的枠組みへのコミットメント、人権と労働者の権利の尊重

製品の安全性

データプライバシーと情報セキュリティの保護

安全衛生



当社は、皆さんに安全で衛生的な職場環境を提供するべく力を尽くしています。Cotyは、事業を行う場所における労働安全衛生に関する規則を遵守します。当社は、皆さんが安全衛生上の規則を守り、すべての業務関連の活動において注意を払うことにより、自身の安全および同僚の安全を守る助けとすることを期待しています。当社は、職場での安全衛生の問題に関する意識を高めるとともに、ストレスを軽減し、健康を促進することに力を尽くしています。Cotyの従業員として、皆さんは以下を含むがこれらに限定されない責任を負っています。

- 安全衛生に関するすべての指示に完全に従い、不正確な点、不足、または標識の欠落があれば直ちに報告する。
- 事故や怪我を防ぐために、常に細心の注意を払い、適切な判断を行う。怪我がどれほど軽微に見えても、すべての怪我を監督者に報告して応急手当てを行う。
- 安全ではない作業環境、設備、または慣行があれば、監督者に報告する。必要であれば、現場の上位の担当者に問題を報告する。

安全で健康的な職場環境を促進することは、世界人権宣言(第24条)、経済的、社会的および文化的権利に関する国際規約(第7条)、および労働時間に関するILO基準に定められている、労働時間に関する国際的に合意されたガイドラインの尊重を約束することを意味します。

雇用契約に関して定められている現地の規則に照らして、自分の労働時間が過剰であると考える従業員は、必要な是正措置が講じられるよう、遅滞なく人事部にその問題を報告しなければなりません。



さらに、職場環境が自分のメンタルヘルスに影響を与える可能性があると考える従業員は、必要な是正措置が講じられるよう、遅滞なく人事部に報告しなければなりません。

職場における暴力行為または威嚇は容認されません。安全な職場環境を提供する約束の一環として、私たちはあらゆる形態の暴力に決して関与せず、また一切許容しません。Cotyでは、「暴力」には暴力行為またはその脅威、他者への威嚇または他者に恐怖感を植え付ける試みが含まれます。

従業員は、どのような種類であろうと、職場に武器を持ち込むことは許されません。誰かが危険にさらされていると思われる場合は、上司、人事部、地域のセキュリティチーム、現地のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサー、Cotyホットライン、または現地の警察官に連絡し、直ちに支援を求めてください。

当社の職場に、違法ドラッグやアルコール類を持ち込まないでください。当社は企業として、違法薬物または規制薬物の使用および乱用がない職場環境の確保に尽力しています。職場にいるとき、またはCotyの仕事に従事している間、従業員は以下の行為に関与することを固く禁じられています。

- アルコールの摂取。ただし、以下に説明されているガイドラインに従い、特別に指定された会社主催のイベントで摂取する場合を除く
- 規制薬物の処方箋なしの使用、所持、配布、販売、購入、製造または譲渡
- あらゆる種類の違法薬物または違法な物質の使用、所持、配布、販売、購入、製造または譲渡
- アルコール、違法薬物および/または処方外の規制薬物の影響下にある状態で出勤すること、または職務を遂行すること

ゲスト、顧客、またはその他の人々の接待を含む職務に就いている従業員は、アルコールが提供される状況に関与したり、時としてCotyのオフィスでアルコールが提供されるCoty主催の特定イベントに出席したりできます。ただし、このようなイベントでアルコールを摂取する可能性がある従業員は、Cotyの名のもとに責任を持って控えめにアルコールを摂取する義務があります。Cotyの業務を行いながら過度なアルコール摂取を行うことは容認されません。アルコール、違法薬物または規制薬物の影響下にある場合は、Cotyの業務を遂行したり、Cotyのオフィスに出入りしたり、Coty関連イベントに参加したりする際に、決して車両を運転しないでください。

安全な職場

当社は以下の原則を遵守します：生産性が高く、公正な収入をもたらす労働の機会、職場の安全と社会的保護、人々が懸念を表明し、組織化し、自分の生活に影響を与える決定に参加する自由、およびすべての従業員に対する平等な機会と待遇など、すべての人に好ましい労働環境を提供する。



国際的枠組みへのコミットメント、人権と労働者の権利の尊重

Cotyは、政府間組織が大規模な組織の統制に関して定めた枠組みを尊重することに尽力しており、すべての従業員が同じ基準を尊重し、従う必要があります。これには、国際連合 (UN) の世界人権宣言 (www.un.org)、児童の権利に関する条約 (www.un.org)、国際労働機関 (ILO) の基本条約 (www.ilo.org)、経済協力開発機構 (OECD) の多国籍企業行動指針 (www.oecd.org)、国連グローバル・コンパクト (www.un.org) など、企業の責任と行動に関する数多くの国際基準とガイドラインへの取り組みが含まれます。



当社は企業として、人権の尊重に関して最高水準の遵守に努めています。当社は、少なくとも、国際人権規約、国連 (UN) 人権宣言、ILO基本原則および権利に関する宣言に示された基準を尊重することを約束します。これには以下が含まれます。

1. 結社の自由と団体交渉権の実効的な承認に関する条約第87号および第98号
2. 強制労働を根絶し、現代の奴隷制と人身売買を終わらせ、あらゆる形態の強制労働の撤廃に関する条約第29号および第105号を遵守するために、即座に効果的な措置を講じること
3. あらゆる形態の児童労働を根絶するための即時かつ効果的な措置を講じ、「ILO第138号および第182号条約：児童労働の根絶に関する効果的な措置について」を遵守すること

製品の安全性

製品の安全性を確保することは、当社の成功と消費者の健康と安心のために必要不可欠です。製品の安全性と品質は、Cotyで働く私たち全員にとって極めて重要です。Cotyの製品は、常に最大の安全性と品質を念頭において作られてきました。私たちはこれらの製品に大きな誇りをもっています。当社は、当社製品と原材料に影響を及ぼす、入手可能なすべての科学的情報を継続的に監視し、当社製品の安全性を高めるすべての変更を可能な限り実施します。Cotyは、当社の広告に対する宗教、民族、文化、または社会グループの反応に対して注意を払うことも含めて、責任をもってすべての製品とサービスの開発、製造、マーケティング、および販売を行うべく尽力します。

製品の安全性は品質の極めて重要な側面であり、皆さんは、(i) 当社の製品とパッケージが意図されたとおりに使用される場合、消費者と環境にとって安全であること、および (ii) Cotyが製品の安全性とラベル表示に関するすべての適用法令および規制上の要件を満たすか、上回ることを保証する上で、自らの責任を果たす必要があります。

品質と安全性の問題に関心のあるすべての従業員は、当社製品の品質と安全性を守るために策定されたCotyのポリシーと手順を認識し、それに従う必要があります。また、懸念事項は、サプライチェーンの品質部門、R&D部門またはグローバルコンプライアンスオフィサーに直ちに提起する必要があります。

懸念がある場合は、直ちにサプライチェーン、R&D部門またはグローバルコンプライアンスオフィサーに報告してください。



データプライバシーと情報セキュリティの保護

Cotyの主要資産の1つは、自社の従業員、顧客、消費者、サプライヤー、その他のビジネスパートナーに関連する個人データです。個人情報の適切な取り扱いは、Cotyの成功にとって不可欠であり、信頼と信用を築く鍵となります。Cotyグローバルデータプライバシーポリシーは、Coty行動規範をサポートし、Cotyが個人データを保護し、個人データに関する個人の権利を尊重することを約束するためのグローバルな基準を定義します。

これを達成するために、Cotyは、個人データを保護し、適用されるデータ保護法に従ってそのようなデータを取り扱うという取り組みを示すポリシー、手順、トレーニング、ガイダンスからなるデータ保護の枠組みを構築しました。

当社に勤務する皆さんは、機密性の高い個人情報、医療情報および財務情報をCotyに提供する場合があるでしょう。Cotyは、当社のグローバルデータプライバシーポリシーに従い、世界人権宣言の第12条と市民的および政治的権利に関する国際規約の第17条に定められているように、紙形式であるか電子形式であるかを問わず、データプライバシーの権利を尊重し、個人のデータと情報を保護することに尽力します。皆さんは、特別な許可なく同僚の機密情報にアクセスしてはならず、適用法およびCotyグローバルデータプライバシーポリシーの要件に従ってのみ、その情報にアクセスできます。職務に基づき、このような種類の情報へのアクセス権が与えられている場合は、Cotyデータポリシーを厳格に守らなければなりません。

Cotyは、法的要件に従い、Coty IT ポリシーに即して、世界中で当社に適用される法律を確実に遵守するために、従業員、顧客およびビジネスパートナーからのコンピューター、業務上のEメール、インターネットの使用、メッセージングアプリケーションを介したディスカッション、Coty関連のソーシャルメディアアカウント、またはCotyに関するその他の投稿を監視し、アクセスし、確認し、コピーし、開示する権利を留保します。Cotyの従業員は、適用される法律に従い、調査事項に関連して、会社情報が含まれている可能性のある会社または個人のデバイスを提供するように求められることがあります。





利益相反

慈善寄付と社外活動

他社の株式保有または他社との金銭的な利害関係

贈り物、接待、ローン、または他の便宜の受領

同僚への贈り物

COTYから従業員への贈り物または割引販売

政府関係者への贈り物と接待

ビジネスパートナーへの贈り物と接待

贈り物や接待の返却または辞退

利益相反

利益相反とは、Cotyの最善の利益に関して従業員が適切に行動する能力に疑いが生じている状況、またはCotyに不利益を招くことで自身の利益を得ようとする状況を指します。利益相反はさまざまなシナリオで発生するため、利益相反を構成する状況をすべて挙げることはできませんが、ほぼ確実に利益相反をもたらす状況に共通するポイントがあります：

- 他の従業員、サプライヤー、競合他社または顧客との間に、開示していない重要な個人的関係がある
- サプライヤー、競合他社または顧客との間に、開示していない重要な金銭的利益がある
- Cotyが利害を持っている、またはその可能性がある取引について利害があり、それを開示していない
- 個人的な利益のために、他の業務上の機会を利用している
- Cotyのサプライヤー、競合他社または顧客から、開示せずに料金、手数料、過度な贈り物または心付けを受け取っている
- 自身の動機やパフォーマンスにマイナスの影響を与える、社外ビジネスやその他の利害関係を持っている

利益相反となる可能性のある行動を取る前に、自分自身とCotyの両方に潜在的に悪影響が及ぶのを避けるために、利益相反に関わるか、利益相反の疑いがある事実または状況を、上司、人事部、地域のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサーまたはCotyホットラインに速やかに開示する必要があります。こうした開示は、その活動が許可される性質のものか否かについての疑念を晴らすのに役立ちます。許可される場合は、コンプライアンス部門により軽減措置が講じられます。

最善の意図に基づいていた場合も、利益相反に見えるだけで実際の利益相反と同等の損害を引き起こす可能性があるため、利益相反のように見えるすべての活動を避けてください。賢明な一般常識として、公衆に知られるとあなたまたはCotyの名誉が傷つけられる可能性のある行為や活動は避けるべきです。



慈善寄付と社外活動

当社は市民活動や慈善または職能関連活動への参加を奨励していますが、これらの活動は職務に干渉しないことが前提で、Cotyの取り組みとして共有することはできません。Cotyのグローバルコーポレートアフェアーズチームの書面による事前承認なしに、社外活動でCotyの社名を使ってはなりません。

他社の株式保有または他社との金銭的な利害関係



Cotyの名のもとに仕事をする者として、個人的な利益と公平なビジネス上の決定を決して混同してはなりません。Cotyは、従業員の個人的な活動や投資を運用する権利を尊重しており、従業員の私生活に干渉する意図はありません。ただし、取締役、役員、従業員、および業務委託者は全員、利益相反または個人的利害とCotyの利害が相反しているように見える状況を避けなければなりません。

Cotyでの就業時間中、Cotyの敷地内にいる間、またはCotyのデバイスを使用している間、自分の個人的なまたは追加的な営利活動や第三者の雇用主のための活動を行うことが禁止されています。Cotyとの雇用関係の範囲外で雇用されたり、コンサルティングまたはボランティア活動を行ったりする場合は、Cotyに対して果たすべき機密保持の義務をすべて守る必要があります。

贈り物、接待、ローン、または他の便宜の受領

利益相反は、ベンダー、業務委託者、または関連する第三者から従業員が受け取る贈り物と接待からも生じる場合があります。贈り物と接待には以下のようなものがあります(ただしこれらに限りません)：

- 会社のブランド商品
- 文化的礼儀
- ビジネスギフト
- ビジネス会議、ミーティング、またはイベントに伴う旅費または宿泊費
- ビジネスに伴う食事と軽食
- スポーツ観戦、コンサートまたは文化イベントのチケット

サプライヤー、または現在Cotyと取引関係にある、または将来その可能性がある受託業者に贈り物または接待を要求してはなりません。Cotyは、既存または潜在的な業務委託者、サプライヤー、または顧客からの心付けや接待について、一般的に第三者に提供される通常の厚意を超える種類のもの、または50米ドルを上回る価値を持つものを受諾または受領することを禁じています。

サプライヤーまたは業務委託者の職務の遂行に関する判断や対処に支障をきたす影響を受けていると合理的と考えられる可能性がある場合、または不正行為を行っていると考えられる可能性がある場合は、サプライヤーや業務委託者から贈り物や接待(またはその他の価値のある品物)を受け取ってはなりません。提供された贈り物や接待を受け取ることが許されるかどうかについて疑問や懸念がある場合は、必ずまず、地域のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサーまたはCotyホットラインに連絡してください。



同僚への贈り物

従業員から同僚への贈り物または接待については、それが趣味の良いもので、合理的かつ適切で、Cotyへの経費とならず送り主自身が支払う限り提供することができます。従業員への個人的な贈り物を業績の表彰として提供しないでください。同僚との間で授受する贈り物や接待は、Cotyに開示する必要はありません。

COTYから従業員への贈り物または割引販売



Cotyは、独自の裁量により、(i) 従業員への贈り物として自社製品を提供すること、(ii) 従業員に接待を提供すること、または (iii) 自社製品を従業員に割引価格で販売することができます。Cotyの従業員に提供される贈り物、接待、または割引製品は、そのような贈り物、特典または製品がその従業員の個人的な使用のみを目的としており、販売できないことを条件とします。この規定において、個人的な使用とは、従業員またはその近親者による製品の使用、および/または友人や家族への贈与を意味します。Cotyは、従業員がそのような製品またはその他の提供物を不正に流用した場合（販売などを通じて）、解雇を含む懲戒処分を適用する権利を留保します。

政府関係者への贈り物と接待

Cotyの代表者として、法務部門と協議した上でグローバルコンプライアンスオフィサーの明確な同意を得ることなく、いかなる国においても、政府関係者（下記の「政府関係者への贈賄の禁止」という項目で定義）に、価値あるもの（下記の「政府関係者への贈賄の禁止」という項目で定義）を贈ることは明確に禁止されています。

ビジネスパートナーへの贈り物と接待

Cotyの従業員、またはCotyの名のもとに職務に当たる者は、(i) 贈り物が適用される現地の法律、規制またはCotyが遵守することに同意した業界規範を含む、適用される法令に違反しないこと、(ii) 受領者の組織の基準に違反しないこと、(iii) 食事、贈り物または接待の提供が倫理的なビジネス慣行に沿った一般的な儀礼を超えず、その価値が200米ドル相当またはその金額に相当する現地通貨を超えないことを条件として、ケースバイケースで業務の一環として他者に食事、贈り物または接待を提供することができます。Cotyのビジネスパートナーが政府関係者である場合、Cotyの従業員は、法務部門と協議した後、「政府関係者への贈り物と接待」のセクションにある説明に従って、グローバルコンプライアンスオフィサーの明確な同意を求める必要があります。

本行動規範の規定に従って贈り物が許される場合においても、それらを決して定期的または頻繁に提供してはなりません。現金または現金同等物（商品券、バウチャーなど）の贈り物は、明確に禁止されています。性的な接待、または性的な含みを持つ接待の授受は厳しく禁止されています。これらのポリシーに違反した場合は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

受領者の職務上の判断または行為に影響を及ぼす意図を持っているように見える、または不適切な状況をもたらすように見える場合は、贈り物、食事、その他の価値ある物品を提供してはなりません。贈り物または接待を提供できるかどうかについて疑問や懸念がある場合は、必ず地域のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサー、またはCotyホットラインに連絡してください。

贈り物や接待の返却または辞退

特定の業務環境や文化では、贈り物や接待を辞退することが受け入れられず、および/または文化的慣習により特定の顧客とのビジネス関係に悪影響を与える可能性があります。また、Cotyの施設に贈り物が届けられた後に返却するのは不可能、または非常に費用がかかる場合があります。こうした状況に直面した場合は、受け取った贈り物を直ちに地域のコンプライアンスオフィサーまたは人事部門に送付し、適切に処理されるようにしてください(可能であれば、Cotyから慈善団体に寄付するか、全従業員間で抽選するなど)。





マネーロンダリング防止

政府関係者への贈賄の禁止

民間部門における贈収賄の禁止

政治献金、寄付、およびスポンサーシップ

責任あるロビー活動

知的財産：特許、著作権と商標、機密情報、専有情報または極秘情報

マネーロンダリング防止

欧州や米国を含む国際的な法律では、違法行為による収益に関わる金融取引、およびその収益の出所、所有権、管理権を隠すことを目的とした金融取引を禁止しています。米国の法律では、違法行為を助長したり、違法行為による収益を隠したり、取引報告義務を回避したりする目的で、米国国境を越えて資金を移動させることも禁止されています。Cotyが支払いを行うベンダー、サプライヤー、またはその他の関係者と仕事をする際は、常に疑わしい活動に注意し、マネーロンダリングの企てを特定するのに役立つ危険信号を探す必要があります。

マネーロンダリングに関与したり、マネーロンダリングを助長したりしてはなりません。このような行為は、たとえ意図的ではなくても、自分自身および/またはCotyが民事罰および/または刑事罰を科される可能性があります。したがって、以下のことを行う必要があります。

- Cotyマネーロンダリング防止ポリシーをよく理解し、自らの責任を認識する
- Cotyの内部統制を逃れ、または回避することを目的とするか、実際に逃れ、または回避する行為に関与しない
- 法律、規制、およびCotyのポリシーで義務付けられているすべての顧客とベンダーの識別情報を入手し、顧客とベンダーについてよく知る
- Cotyとの関係全体を通じて特定した、マネーロンダリング防止目的に関連する可能性のある、顧客またはベンダーに関する不利なメディア情報、または公開されているその他の情報に注意を払い、速やかに報告する
- Cotyのすべての取引において、Coty製品の購入に使用される資金が合法的な資金源からのものであり、犯罪行為による収益やテロ資金調達の収益に該当しないことを確認する

Cotyの従業員は、実際の、または潜在的なマネーロンダリング行為の疑いがある場合、直ちに地域のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサーに連絡するか、**Cotyホットライン**に連絡してください。



政府関係者への贈賄の禁止

外国または国内の政府関係者に賄賂を贈ることは厳しく禁止されており、一切容認されません。Cotyが取引を獲得したり、取引を維持したり、またはその他の不適切な優位性を確保する目的で政府関係者に影響を及ぼすために、何らかの価値を有するもの（「価値あるもの」）の申し出、支払い、約束、または譲渡は明示的に禁止されており、一切容認されません。外国または国内の政府関係者との間で、賄賂、個人的な便宜、または「キックバック」を授受することは厳しく禁止されており、一切容認されません。



本ポリシーに違反して直接的に価値あるものを申し出、支払い、および譲渡することに加えて、間接的な申し出、支払い、譲渡することも同様に禁止されています。これは、第三者（代理人、代理店、コンサルタント、仲介者、合併事業のパートナー、販売業者およびCotyに代わって業務を行う第三者）を介した、政府関係者への価値あるものの申し出、支払い、または譲渡は、Coty、および申し出、支払い、または譲渡を承認したCotyの従業員に、直接的にそれらを行う場合と同様のリスクや重大な結果をもたらすことを意味します。

さらに、政府関係者の親族、友人、またはその他の代表者に価値あるものを申し出、支払い、または譲渡することにも、Cotyおよび申し出、支払い、または譲渡を承認したCotyの従業員にとって、政府関係者に直接それらを行う場合と同様のリスクや重大な結果をもたらします。

Cotyは、米国海外腐敗行為防止法、米国海外恐喝防止法、英国の賄賂禁止法、およびCotyが事業を展開している国の汚職防止法の対象となります。これらの法律の適用は複雑ですが、その主な目的はシンプルで、取引を獲得または維持するために賄賂や汚職に依存する法人と個人を罰することです。



Cotyが従う法律は、一般的に「政府関係者」を広く定義しています。このような法律の大半において、政府関係者には以下が含まれます：

- 場所にかかわらず、国、地域、または市町村レベルの選出議員、または任命公務員
- 政府が所有（あるいは部分的に所有）または支配する事業体の役員および職員
- 政府または州が所有（あるいは部分的に所有）または支配する事業体のために、またはそれに代わって行動する者
- 政党の役員、および政党の役員に代わって行動する者
- 公職候補者、および公職候補者に代わって行動する者
- 国際連合や世界銀行などの公的な国際組織の役員または職員、およびこのような国際組織の役員または職員に代わって行動する者
- 上記のいずれかに代わって公式または非公式の立場で行動する者

「価値あるもの」とは現金、贈り物、商品券、Cotyのロゴ入りの価値ある品、電子機器、衣服、食事、接待、旅行、宿泊費、交通費、融資、施設や設備の使

用、示唆された慈善事業への慈善寄付、政治献金、クラブの会員資格、治療、仕事やインターンシップのオファーなどを含む（必ずしもこれらに限定されません）、受領者にとって金銭的利点またはその他の利点を提供するものです。

本規定は、国籍や勤務地に関わらず、Cotyのすべての取締役、役員、従業員、業務代行者や業務委託者に適用されます。本規定はまた、代理人、代理店、コンサルタント、仲介者、合併事業のパートナー、販売業者およびCotyに代わって行動する第三者の業務代行者にも適用されます。

命、健康、または安全に対する差し迫った脅威を逃れるために、やむを得ず本行動規範で禁止されている支払いを行う場合は、速やかに支払ってください。このような場合、可能な限り速やかに、支払いとインシデントに関する詳細を地域のコンプライアンスオフィサーまたはグローバルコンプライアンスオフィサーに報告しなければなりません。

民間部門における贈収賄の禁止

外国または国内の政府関係者に対する贈収賄の禁止に加えて、Cotyは民間部門における贈収賄も禁じています。現金その他の価値あるものの約束、申し出、または供与に加えて、受領者やその他の個人が自身の雇用主に対する忠実義務に違反するよう仕向けるために現金その他の価値あるものを、その個人に要求したり受領したりしてはなりません。

外国および国内の政府関係者への贈賄に適用される規則と例外は、民間部門の贈賄にも適用されます(上記の「政府関係者への贈賄の禁止」の項目で規定されているとおり)。



政治献金、寄付、およびスポンサーシップ

Cotyは、いかなる国、いかなるレベルにおいても、政党または公職候補者に寄付/支払いを行うため、またはその利益のために、直接的または間接的に、いかなるベンダーまたは代理人も利用しません。Cotyは、Cotyを代表するしないに関わらず、当社の従業員または代表者が行った政治献金を払い戻しません。これらの規則の例外は、法務部門と協議した後、執行委員会およびグローバルコンプライアンスオフィサーによって事前に承認された場合のみ認められます。



Cotyは、ケースバイケースで、製品を寄付したり、慈善寄付を行ったり、イベントを後援したりすることがあります。本行動規範においては、(i) 慈善寄付とは、現金または金銭的価値のある品物の形で外部の当事者に任意で寄付することであり、(ii) スポンサーシップには、印刷物へのロゴの掲載、広告の掲載、書面または口頭での謝辞、夕食会や講演会への出席、またはその他の形の認知など、Cotyが販売促進に関する配慮を得ることと引き換えに、第三者に現金または現物支給サービスの形で支払いを行うことが含まれます。

すべての寄付は透明でなければならず、その意図は明確かつ妥当で文書化されなければなりません。個人または個人の銀行口座に対する寄付を行うことはできません。使命や目的がCotyの事業と両立しない組織、または関与することでCotyの評判が傷つくような組織には寄付を行ってはなりません。すべての寄付およびスポンサーシップは、国レベルの最高幹部および地域のコンプライアンスオフィサーによる管理および承認が必要です。

責任あるロビー活動

ロビー活動とは、Cotyの活動に影響を及ぼす可能性のある政策や規制に関する、公共政策の意思決定プロセスに貢献し、公的意思決定者が、これらの規制が当社とその事業にどのような影響を与えるかを理解できるようにする活動です。Cotyは、法務部門と協議した後、執行委員会およびグローバルコンプライアンスオフィサーの正式な書面による承認を得て、直接または間接的に(団体を通じて)当社に関連するトピックについて政策立案者と対話し、意思決定者に情報を提供して教育することがあります。いかなる場合においても、Cotyは、関連するすべての適用法、行動規範、およびすべての団体と意思決定者の基準を厳格に尊重し、当社に代わって行動する第三者にもそれらを尊重することを求めます。

知的財産:特許、著作権と商標、機密情報、専有情報または極秘情報



Cotyの知的財産の不正使用または違反に気付いた従業員は、直ちに地域のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサーまたはCotyホットラインに通報しなければなりません。Cotyが研究、製造、マーケティング、販売、法務、財務、およびその他の分野で開発する情報はすべて専有情報であり、それらの保護はCotyが成功し続けるために必要不可欠です。この機密情報と知的財産には、すべての処方、方法、プロセス、企業秘密、デザイン、サプライヤーおよびベンダー情報、価格情報、マーケティングおよび生産計画、デバイスまたはその他の専有情報の編集物が含まれますが、これらに限られません。不注意による開示または不正開示でそれらの情報を漏洩すると、Cotyに損害が及ぶことがあります。このため、すべての従業員はそれらの情報を保護し、外部に開示してはならず、また知る必要がある従業員のみアクセスできるよう制限しなければなりません。



会社の機密情報

ソーシャルメディアに関する原則

会社資産の開示、使用、および記録

責任ある納税

インサイダー情報

会社の文書

会社の機密情報

現職の従業員、退職した従業員、コンサルタントおよびサプライヤーは、自己の利益のためにCotyの機密情報または専有情報を使用する権限や権利はありません。明確にするため、Cotyに勤務する過程で得られた会社の機密情報に基づいて、あなたまたはあなたが知る誰かが会社の株式を購入することは厳しく禁じられており、一部の国においては犯罪と見なされます。また場合によっては、Cotyからの解雇を含む厳しい懲戒処分につながる可能性があります。



Cotyは、あなたが自分自身の（または他の従業員に代わって）雇用条件に関する話し合いを行う権利を尊重しています。本行動規範のいかなる規定も、いかなる国の適用法に基づくあなたの権利に干渉することを意図したものではなく、また、Cotyはその権利を制限するよう方法でこのポリシーを解釈することはありません。

外部からのCotyに関する情報提供の依頼については、特別に承認された従業員（コーポレートアフェアーズ部門の担当者など）のみが対応を許可されています（ジャーナリストやマーケットアドバイザーへの対応を含みますが、これらに限られません）。Cotyの情報開示に関して質問がある場合は、コーポレートアフェアーズ部門またはグローバルコンプライアンスオフィサーに問い合わせてください。

以下の活動は、機密情報保持の義務により禁じられています：(i) Cotyの製品、ディスプレイ、パッケージングおよび広告の写真の不正な開示または発表、(ii) その他のクリエイティブ、財務、ブランディング、雇用、その他の専有情報の不正な開示や発表で、Cotyの利益に損害を及ぼし得るもの、(iii) 自分が関わったプロジェクトに関する情報、または開発に関わった製品の写真を、Cotyのライセンスや第三者とのその他の契約に違反して投稿すること。ウェブサイト、ソーシャルメディア、またはビジネス勧誘に情報を投稿する際のマナーについて質問がある場合は、あなたの上司、人事ビジネスパートナー、グローバルコンプライアンス部門またはコーポレートアフェアーズ部門に問い合わせてください。

ソーシャルメディアに関する原則

Cotyは、自己表現と活発な交流を促進するために、従業員によるソーシャルメディアの利用を重視し、支援しています。ただし、Coty、そのブランド、および/またはその製品に言及または関連してソーシャルメディアやオンラインディスカッションに参加する場合の影響を認識することが重要です。意図に関係なく、Cotyは従業員のオンラインでの行動の影響を受けたり、責任を問われたりする可能性があります。このため、Coty、そのブランド、および/または製品に関連するコンテンツをソーシャルメディアで扱う場合、すべての従業員は適切な判断とベストプラクティスを適用しながら、当社の社内ポリシーを遵守する必要があります。また、ソーシャルメディアのプロフィールおよび/または活動でCoty、Coty製品、または自分とCotyとの関連性について言及していない場合でも、Cotyとの関連性が知られているか、または公表されており、その結果、オンラインでの活動と関連付けられている可能性があることにも留意する必要があります。



ソーシャルメディアポリシーでは、Cotyとそのブランドポートフォリオに言及および/または関連する、Cotyの従業員による投稿に関する基本原則とルールを概説しています。これは、皆さんまたはCotyにとって困難あるいは恥ずべき状況、または法的な結果を招く可能性のある状況を回避することを目的としています。Coty、そのブランド、および/または製品に対する認識に影響を与える投稿内容はすべて、最終的には投稿者自身の責任となります。

個人的な目的であるか仕事上の目的であるかにかかわらず、ソーシャルメディアの使用は、Coty行動規範、Cotyソーシャルメディアポリシー、およびビジネス行動と適用される法令に関連するその他のすべてのCotyポリシーに準拠する必要があります。本ポリシーに違反した場合、解雇またはその他の適切な措置を含む懲戒処分の対象となることがあります。

会社資産の開示、使用、および記録

Cotyの定期報告書の作成やその他の開示に責任を負う従業員、またはCotyの財務情報に触れる機会のある従業員は、Cotyの帳簿に入力されるすべての取引の記録が事業の結果および財務ポジションを正確に反映するよう、業務を遂行しなければなりません。

Cotyは、定期的に情報を一般に開示します。すべての財務報告書およびその他の財務情報を含む、Cotyの定期報告書、その他の証券取引委員会 (SEC) に提出する文書、または他の手段で公開される情報の作成に責任を負う従業員は、適用される証券法や証券関連規制を遵守してそれらの開示を作成する必要があります。CotyのSEC提出書類およびその他の公開情報には、完全、公正、適時、そして分かりやすい開示情報が含まれていなければなりません。

Cotyの業務記録には適切な詳細を記載し、正確かつ誠実に作成される必要があります。それらの記録は、記録保持に関する特定の規制要件に従い、Cotyに関するすべての取引およびその他すべてのイベントが反映されていなければなりません。すべての取引は、Cotyの一般的あるいは特定の承認手続きに従い、一般に公正妥当と認められた会計原則を遵守して実行されなければなりません。

不法な目的でCotyの資金や資産を使用することは許されず、資金洗浄行為の関与、実行、または幫助は厳しく禁じられています。顧客との取引を含む、Cotyの資金や資産に関わるすべての活動において、常に警戒を怠らず、賢明な判断を行うことが求められています。現金、銀行口座とクレジットカードなどのCotyの財務資産を保護し、それらの誤用、紛失、詐欺または窃盗を防止し、自分の職務の範囲に限定されるコミットメント、出費、借入れ、その他の財務取引

のみを承認しなければなりません。本ポリシーに従い、Cotyの従業員、または直接的または間接的にCotyの業務を代行する者は、以下が禁じられています：

- 簿外で基金または資産を設立または保有すること
- 帳簿または記録に虚偽または人為的取引を入力すること
- 支払いの裏付けとなる書類に記載された目的外で、支払いの全額または一部を使用することを意図し、またはそうした理解の上で、承認または支払いを行うこと



責任ある納税

Cotyは責任ある企業であり、事業を展開するすべての国で適切な税金を支払っています。このような義務を遵守するために、Cotyは適用される税法に厳密に従い、Cotyの税務戦略と税務計画に沿って、すべての地方税と国税を全額支払います。

インサイダー情報

Cotyに関する重大な未公開情報、または他の上場企業の未公開情報（つまり、その企業の証券の市価およびそれらに関する投資家の投資判断に影響を与えうる事実）を知り得た従業員と受託業者は、その情報を極秘扱いとし、その情報が公開され、市場の反応が形成されるに十分な時間が経過するまで、それらの証券の売買、およびそれらの証券の売買に関する他者の判断に影響を及ぼすことを控えなければなりません。「情報漏洩（内報）」もまた、本行動規範の違反であり、この情報漏洩を行った場合、インサイダー取引関連法違反に問われることになります。Tippingとは、親族や友人を含む他者に、会社の重大な未公開情報を提供し、その人たちがその情報に基づいて会社の証券を売買することを指します。

会社の文書

会社のすべての文書は、法務部門から入手できる、Cotyの文書保管ポリシーに従って保管および破棄されなければなりません。文書を保管すべきかどうか確信が持てない場合は、破棄する前に法務部門に相談してください。会社の文書には、本、ファイル、記録、覚書、Eメール、手紙、コンピューターディスク、テープ、その他の電子保存媒体、写真、スライド、透明フィルム、草案、ボイスメールなどが含まれますが、これらに限られません。

持続可能性

Cotyは、当社の戦略的優先事項の1つである持続可能性に取り組んでいます。この野心は、国連ビジネスと人権に関する指導原則、国連グローバル・コンパクト、OECD多国籍企業のためのガイドライン、持続可能な開発目標などの国際的枠組みを指針とし、それに基づいて策定された「永続する美の枠組み」(Beauty That Lasts Framework) に盛り込まれています。

そのため、当社のすべての従業員はこれらの原則を遵守することが求められます。

公正な取引と反トラスト法の遵守

Cotyの各従業員および業務委託者は、Cotyの顧客、サプライヤー、サービス提供者、競合他社、外部のアドバイザー、そして各自が職務を遂行するにあたって関わり合いを持つすべての人々と公平に接しなければなりません。Cotyの各従業員および業務委託者は、部外秘情報の改ざん、隠蔽、誤用、重大な事実の虚偽表示、その他すべての不正行為により、他者に対して不当な利益を得ることは禁じられています。

Cotyの各従業員および業務委託者は、競合他社の排除、不正競争、市場を独占する試みを目的として、価格協定、サプライヤーまたは顧客のボイコット、略奪的価格設定などの競争を制限する契約や慣行を行うことが禁じられています。これまで法務部門が承認したことのない競合他社との契約を締結する場合、または上記のような行為に及ぼうとする場合、事前に法務部門に相談しなければなりません。



事実に即した広告と責任あるマーケティング

Cotyとその従業員は、適用されるマーケティング法の遵守に努めます。Cotyの従業員は、当社製品の宣伝と販売において、虚偽、誤解を招く、または欺瞞的な広告や関連活動を製作、承認、または広めることを禁止されています。当社の製品に関するすべての広告宣伝（印刷物、ラジオ、テレビ、デジタル媒体での広告宣伝、または製品パッケージに記載された広告宣伝を含む）は、真実であり、事実に合理的な根拠がなければなりません。米国では、連邦取引委員会により、米国および海外のテレビネットワークにおける広告を含むすべての広告宣伝が、公開、配布、または放送日に先立って実証されることが義務付けられています。

すべての広告と製品に関する主張は、媒体に関係なく、発信する前にCotyの法務部門による審査と承認を受ける必要があります。

競合他社の情報の収集および維持

競合他社の情報収集は、法律と倫理に則って実施しなければなりません。また、ビジネスパートナー、サプライヤー、および消費者から当社に提供された情報を保護する必要があります。当社の製品カテゴリーに関する情報収集は、当社の市場ポジションを守るために必須ですが、相手に対する敬意をもって、法的かつ倫理的な手段でのみ情報収集を行わなければなりません。同僚、顧客、またはビジネスパートナーが競合他社の情報を持っており、それを機密扱いするよう求められている場合、その情報を開示するよう懇願してはなりません。Cotyの新入社員と、その新入社員の以前の雇用主に関する会話をする際、特にこの制限に注意を払ってください。

Cotyの業務を遂行している間に、うっかり開示された他社の機密情報に気付いた場合は、その情報を処理する前に地域のコンプライアンスオフィサーまたは法務部門に相談してください。



会社の資産、従業員情報の保護および情報セキュリティ

当社に勤務する皆さんは、機密扱いの個人、医療、および財務情報をCotyに提供する場合があることでしょう。Cotyは、それらの情報を、紙媒体または電子媒体であるかに関わらず、グローバルデータプライバシーポリシーに従って保護することに力を尽くしています。皆さんは、特定の権限なしに同僚の機密情報にアクセスしてはならず、適用法令およびCotyグローバルデータプライバシーポリシーの要件に従ってのみ、それらの情報アクセスすることができます。職務に基づき、このような種類の情報へのアクセス権が与えられている場合は、Cotyデータプライバシーポリシーを厳格に守らなければなりません。

Coty情報テクノロジーシステムのユーザーとして、情報セキュリティ部門から入手できる、情報セキュリティユーザー利用ポリシーを遵守する責任を負います。現地の法的要件に応じて、Cotyは当社が従うべき法令の遵守を促進するため、(i) Eメール、インターネット、Teams、Zoom、SkypeなどのメッセージングアプリやCotyが関連するソーシャルメディアアカウント、またはその他Cotyの従業員、顧客、およびビジネスパートナーによるCotyに関するインターネット上の投稿を監視し、(ii) デバイスの使用、およびそのデバイスを使用して送受信した通信の画像を取り、そのような通信を審査する権利を留保します。

従業員は、Cotyのすべての物的資産と財産が常に保護され、損害を受けておらず、誤用または浪費されないようにする必要があります。Cotyの従業員である限り、会社の機器類を正しく使うことが期待されています。退職にあたっては、Cotyが所有するすべての財産を正常に機能する状態で返却しなければなりません。これにはノートパソコン、携帯電話、その他のデバイスが含まれますがこれらに限られません。機器類を速やかに返却しない場合、Cotyは窃盗と見なし、刑事訴追につながる恐れがあります。



貿易取引制限の遵守

Cotyは、特定の国々、事業体、個人とのビジネス取引を制限している、国内および国際的レベルで課される、さまざまな法規制に服しています。こうした法規制は必ず遵守しなければなりません。制裁を含む（必ずしもこれに限りません）、いずれかの国、事業体、または個人と取引を行ってもよいかについての質問は、地域のコンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィサー、またはCotyホットラインまでお寄せください。

COTYのビジネスパートナーに関する原則の遵守



Cotyはそのビジネスパートナー（受託業者、コンサルタント、ベンダーおよびサプライヤーを含む）に対して、業務のあらゆる側面において最高水準の公平さ、正直さ、そして責任感をもって行動するよう要求しています。一般的な原則として、当社のビジネスパートナーは自身の業務行動に適用されるすべての法的要件を完全に遵守しなければなりません。当社は従業員の処遇に関しても、ビジネスパートナーが厳格な基準を遵守するよう要求しています。また、すべてのビジネスパートナーには、当社の原則と価値観を反映したCotyのサプライヤー行動規範への同意を求めています。



COTY行動規範

© 2024 COTY.無断複写・複製・転載を禁ず。